# 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月4日


上場会社名　佐藤食品工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　2814　URL　http://www.sato-foods.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 鈴木　宗行
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長　(氏名) 上田　正博　TEL 0568-77-7316

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月2日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 3,218 | 1.5 | 482 | △13.7 | 620 | △4.5 | 387 | △0.2 |
| 23年3月期第2四半期 | 3,170 | △3.1 | 559 | 0.1 | 650 | 13.6 | 388 | 11.6 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第2四半期 | 41.52 | ― |
| 23年3月期第2四半期 | 41.62 | ― |

### (2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第2四半期 | 18,009 | 16,969 | 94.2 |
| 23年3月期 | 17,569 | 16,723 | 95.2 |

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　16,969百万円　23年3月期　16,723百万円

## 2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | ― | 15.00 | ― | 15.00 | 30.00 |
| 24年3月期 | ― | 15.00 | | | |
| 24年3月期(予想) | | | ― | 15.00 | 30.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,600 | 0.2 | 910 | △17.7 | 1,063 | △11.8 | 677 | △67.4 | 72.67 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 24年3月期2Q | 9,326,460 株 | 23年3月期 | 9,326,460 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期2Q | 55 株 | 23年3月期 | 55 株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 24年3月期2Q | 9,326,405 株 | 23年3月期2Q | 9,326,405 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（７）重要な後発事象 …… 8
４．補足情報 …… 9
生産、受注及び販売の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興が進む中、企業の景況感は引き続き改善傾向にありますが、欧州発の金融市場不安や新興国経済の急減速が想定を大きく上回る可能性が出てきております。また、国内においても急激な円高が企業の大きな懸念材料となり、震災からの回復軌道が鈍化する可能性から先行き不透明な状況が続くものと思われます。

このような状況のもと、当社の当第２四半期累計期間における売上実績は、茶エキスにつきましては、紅茶エキスが増加したものの、緑茶エキス・ウーロン茶エキス等がほぼ横這いで推移したため、売上高は1,693百万円(対前年同期比0.8%増)となりました。

粉末天然調味料につきましては、粉末鰹節・粉末昆布・粉末椎茸等の主要製品が横這い又は微減と低調に推移したため、売上高は839百万円(同4.4%減)となりました。

液体天然調味料につきましては、鰹節エキス・昆布エキス・椎茸エキスが増加したため、売上高は372百万円(同7.6%増)となりました。

植物エキスにつきましては、野菜エキス・果実エキス・機能性植物エキスが増加したため、売上高は276百万円(同14.1%増)となりました。

粉末酒につきましては、ラムタイプ等が増加したため、売上高は28百万円(同29.6%増)となりました。

以上の結果、当第２四半期累計期間の売上高は3,218百万円(同1.5%増)となり、前年同四半期より47百万円増加しました。

損益面につきましては、減価償却費及び燃料費等の増加により製造原価が上昇したものの、一般管理費の減少により営業利益は482百万円(同13.7%減)となり、貸倒引当金戻入額の計上により経常利益は620百万円(同4.5%減)となりました。また、投資有価証券評価損を計上したものの法人税等の減少により四半期純利益は387百万円(同0.2%減)となりました。

なお、当社は食品加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

（２）財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期会計期間末における資産合計は 18,009百万円となり、前事業年度末に比べ 440百万円増加しました。流動資産については 8,587百万円と前事業年度末に比べ 346百万円増加しました。主に、未収還付法人税等が 240百万円減少し、現金及び預金や棚卸資産がそれぞれ 541百万円、127百万円増加したことによります。固定資産については、9,421百万円となり、前事業年度末に比べ 93百万円増加しました。主に、有形固定資産が 169百万円減少し、投資有価証券が 259百万円増加したことによります。

（負債）

負債合計は 1,039百万円となり、前事業年度末に比べ 194百万円増加しました。流動負債については972百万円と前事業年度末に比べ 191百万円増加しました。主に、未払法人税等が 194百万円増加したことによります。固定負債については、67百万円となり、前事業年度末に比べ 2百万円増加しました。主に、役員退職慰労引当金が 2百万円増加したことによります。

（純資産）

純資産合計は、16,969百万円となり、前事業年度末に比べ 245百万円増加しました。主に、期末配当金の支出により 139百万円減少し、四半期純利益 387百万円の計上により増加したことによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末より541百万円増加し、5,896百万円となりました。

なお、当第２四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況と要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は 1,104百万円（前年同四半期は23百万円の使用）となりました。これは主に、税引前四半期純利益 580百万円、減価償却費 238百万円や法人税等の還付額 234百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は 422百万円（前年同四半期は563百万円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出 303百万円や有形固定資産の取得による支出 118百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は 139百万円（前年同四半期は139百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払による支出 139百万円によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、平成23年８月５日に公表いたしました「平成24年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成23年10月18日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には法定実効税率を使用しております。

## ３．四半期財務諸表
### （１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成23年３月31日） | 当第２四半期会計期間<br>（平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,354,566 | 5,896,178 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,208,087 | 1,177,490 |
| 製品 | 468,100 | 518,579 |
| 仕掛品 | 334,595 | 409,182 |
| 原材料及び貯蔵品 | 199,998 | 202,309 |
| その他 | 676,458 | 384,380 |
| 貸倒引当金 | △240 | △230 |
| 流動資産合計 | 8,241,567 | 8,587,892 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 2,654,330 | 2,575,456 |
| 機械及び装置（純額） | 2,570,087 | 2,558,056 |
| 土地 | 2,468,073 | 2,468,073 |
| 建設仮勘定 | 110,380 | 45,851 |
| その他（純額） | 188,496 | 174,399 |
| 有形固定資産合計 | 7,991,369 | 7,821,838 |
| 無形固定資産 | 42,401 | 38,153 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 442,638 | 702,065 |
| 破産更生債権等 | 5,559,250 | 5,448,618 |
| 繰延税金資産 | 747,749 | 748,686 |
| その他 | 103,294 | 110,488 |
| 貸倒引当金 | △5,559,250 | △5,448,618 |
| 投資その他の資産合計 | 1,293,682 | 1,561,240 |
| 固定資産合計 | 9,327,453 | 9,421,232 |
| 資産合計 | 17,569,021 | 18,009,124 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 370,475 | 382,072 |
| 未払金 | 106,061 | 90,632 |
| 未払法人税等 | 13,222 | 207,966 |
| 賞与引当金 | 115,000 | 129,184 |
| 設備関係支払手形 | 70,604 | 4,948 |
| その他 | 105,266 | 157,468 |
| 流動負債合計 | 780,629 | 972,272 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 10,160 | 12,624 |
| 資産除去債務 | 54,434 | 54,585 |
| 固定負債合計 | 64,594 | 67,209 |
| 負債合計 | 845,224 | 1,039,481 |

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成23年３月31日） | 当第２四半期会計期間<br>（平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,672,275 | 3,672,275 |
| 資本剰余金 | 4,444,796 | 4,444,796 |
| 利益剰余金 | 8,605,191 | 8,852,552 |
| 自己株式 | △67 | △67 |
| 株主資本合計 | 16,722,194 | 16,969,555 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,601 | 87 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,601 | 87 |
| 純資産合計 | 16,723,796 | 16,969,643 |
| 負債純資産合計 | 17,569,021 | 18,009,124 |

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：千円）

| | 前第２四半期累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年９月30日） | 当第２四半期累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 3,170,928 | 3,218,077 |
| 売上原価 | 2,220,519 | 2,357,935 |
| 売上総利益 | 950,408 | 860,141 |
| 販売費及び一般管理費 | 390,619 | 377,302 |
| 営業利益 | 559,788 | 482,839 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 951 | 529 |
| 受取配当金 | 5,946 | 4,893 |
| 助成金収入 | 73,241 | 7,424 |
| 貸倒引当金戻入額 | － | 110,641 |
| その他 | 10,149 | 14,369 |
| 営業外収益合計 | 90,288 | 137,858 |
| 営業外費用 | | |
| その他 | 10 | 0 |
| 営業外費用合計 | 10 | 0 |
| 経常利益 | 650,066 | 620,696 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | － | 1,036 |
| 投資有価証券売却益 | 25,301 | － |
| 貸倒引当金戻入額 | 31,438 | － |
| 特別利益合計 | 56,739 | 1,036 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | － | 98 |
| 固定資産除却損 | 1,184 | 1,133 |
| 投資有価証券評価損 | 8,436 | 40,320 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 54,135 | － |
| 特別損失合計 | 63,755 | 41,552 |
| 税引前四半期純利益 | 643,050 | 580,180 |
| 法人税等 | 254,904 | 192,924 |
| 四半期純利益 | 388,146 | 387,256 |

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第２四半期累計期間<br>（自　平成22年４月１日<br>至　平成22年９月30日） | 当第２四半期累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 643,050 | 580,180 |
| 減価償却費 | 103,472 | 238,890 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △31,438 | △110,641 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | 4,000 | 14,184 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | 1,317 | 2,464 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 54,135 | － |
| 保険解約損益（△は益） | △163 | △1,567 |
| 受取利息及び受取配当金 | △6,897 | △5,422 |
| 有形固定資産売却損益（△は益） | － | △937 |
| 有形固定資産除却損 | 1,184 | 1,133 |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 8,436 | 40,320 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △25,301 | － |
| 助成金収入 | △73,241 | △7,424 |
| 売上債権の増減額（△は増加） | △85,596 | 30,596 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △138,153 | △127,377 |
| 未収消費税等の増減額（△は増加） | － | 48,294 |
| その他の流動資産の増減額（△は増加） | △7,853 | 12,646 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △39,984 | 11,597 |
| 未払金の増減額（△は減少） | △17,979 | △29,951 |
| 未払費用の増減額（△は減少） | 6,051 | 5,241 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △47,809 | 45,750 |
| 破産更生債権等の増減額（△は増加） | 31,441 | 110,631 |
| その他の流動負債の増減額（△は減少） | △20,421 | 5,155 |
| その他 | 2,977 | 2,664 |
| 小計 | 361,226 | 866,428 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,897 | 5,422 |
| 法人税等の支払額 | △391,961 | △2,125 |
| 法人税等の還付額 | － | 234,582 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △23,837 | 1,104,308 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △795,176 | △118,956 |
| 有形固定資産の売却による収入 | － | 2,574 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △24,778 | － |
| 投資有価証券の取得による支出 | △7,260 | △303,494 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 203,189 | － |
| 長期前払費用の取得による支出 | △4,087 | △2,138 |
| 助成金による収入 | 73,241 | 7,424 |
| その他の収入 | － | 503 |
| その他の支出 | △9,756 | △10,099 |
| その他 | 1,295 | 1,295 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △563,333 | △422,891 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △3 | － |
| 配当金の支払額 | △139,826 | △139,804 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △139,829 | △139,804 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △727,000 | 541,612 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,559,186 | 5,354,566 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,832,185 | 5,896,178 |

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

当社は、食品加工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報等の記載を省略しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

自己株式の取得について

平成23年10月21日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、下記のとおり取得しました。

①自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

②取得対象株式の種類

当社普通株式

③取得した株式の総数

240,000株（発行済普通株式総数に対する割合　2.57％）

④株式の取得金額の総額

301,680,000円

⑤取得日

平成23年10月24日

⑥自己株式取得の方法

大阪証券取引所の「Ｊ－ＮＥＴ市場における自己株式取得取引」における買付け

## ４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第２四半期累計期間における生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

| 品目 | 生産高(千円) | 前年同期比(%) |
|---|---|---|
| 茶エキス | 1,754,193 | 0.5 |
| 粉末天然調味料 | 890,056 | △2.6 |
| 液体天然調味料 | 379,716 | 7.4 |
| 植物エキス | 304,681 | 15.9 |
| 粉末酒 | 29,650 | 40.9 |
| 合計 | 3,358,298 | 1.8 |

(注) １．金額は、販売価格によっております。
２．金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当社は、見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③販売実績

当第２四半期累計期間における販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

| 品目 | 販売高(千円) | 前年同期比(%) |
|---|---|---|
| 茶エキス | 1,693,675 | 0.8 |
| 粉末天然調味料 | 839,270 | △4.4 |
| 液体天然調味料 | 372,266 | 7.6 |
| 植物エキス | 276,975 | 14.1 |
| 粉末酒 | 28,700 | 29.6 |
| その他 | 7,188 | 190.0 |
| 合計 | 3,218,077 | 1.5 |

(注) １．輸出は僅かのため、記載を省略しております。
２．金額には、消費税等は含まれておりません。
３．主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

| 相手先 | 前第２四半期累計期間 | |
|---|---|---|
| | 販売高(千円) | 割合(%) |
| ミヤコ化学㈱ | 317,798 | 10.0 |

なお、当第２四半期累計期間において、販売実績の総販売実績に対する割合が100分の10以上である相手先はありません。